

市民大学「平成嚶鳴館」講座開設申込書

年 月 日

フリガナ	トウカイ サクラコ		男 性 ・ 女 性
氏 名	東 海 桜 子		生年月日(西暦) 1960 年 1 月 1 日
住 所	〒 476-0002 東海市 名和町 南ノ山 10-44		
第1連絡先	自宅 携帯	052 (604) × × × ×	052 (604) 929 ×
第2連絡先	自宅 携帯	090 - × × × ×	× × × ×@ma.medias.ne.jp
特技・免許・資格 (自己PR)	英検1級、漢字検定2級、書道3段、古文書の読解 チラシに掲載 講座名は重要…… 長い題名にはしない!!		
講 座 名	東海市の偉人たち ~郷土の偉人に学ぶ~		
講座内容	東海市ゆかりの偉人について知り、偉人たちの教えから現代に生かすための知恵を学びます。		
	曜日	希望時間(実際の講座時間)	希望会場
第1希望	火	午前・午後・夜間 (10:00 ~ 11:30)	上野公民館
第2希望	金	午前・午後・夜間 (14:00 ~ 15:30)	芸術劇場
講座日間隔	毎 週 ・ 月 2 回 (第1・2・3・4) ・ 月 1 回 (第1・2・3・4)		
◆開始月は何月がいいですか?..... (4) 月 ◆期間中に継続講座を希望しますか?.....希望する (5回)			
講座回数	5回コース・10回コース	学生のレベル	はじめて・初級者・中級者以上
定 員	20人 (原則20人)	必要な設備	CDラジカセ
学生が用意する	10人以上でお願いします。筆記用具、エプロン、マスク		
教員が用意する物	偉人に関するテキスト		
教材費 (施設使用料含む)	募集要項にそのまま掲載 500 円 【内訳】 テキスト用資料代 200 円 (全5回) 1回分の1,000円を超える施設使用料…学生から集金できるので学生数で割る		

※住所等は、変更がある場合に記載してください。

太枠の中は、必須項目になります。必ず記載してください。

第1連絡先には、学生に教えてもよい電話番号を記入ください。

「教員はどんな人？」の問い合わせに利用します。

「講座内容は？」の問い合わせの回答に利用しますので、わかりやすくお書きください。

月2回、1回の場合は、希望する週に○をつけてください。

施設で、貸出しをお願いします。物については必ずお書きください。

学生からの問い合わせに使用します。初回持ち物をお書きください。

講師経験欄は省略しました。市民大学講師歴の期数は事務局で把握しています。

第2号様式（第2条関係）

誓 約 書

私は、市民大学「平成嚶鳴館」の教員として、下記のことを守ることを誓います。

記

- 1 市民大学「平成嚶鳴館」の運営に協力します。
- 2 物品を販売したり、斡旋したりするなど、営利とみなされる行為をいたしません。
- 3 特定の宗教を支持したり、特定の宗教を布教したりするなどの宗教活動とみなされる行為をいたしません。
- 4 特定の政党を支持したり、特定の政治家を応援したり、または自らが政治活動などとみなされる行為をいたしません。
- 5 流派、会派等、特定のグループ活動への勧誘をいたしません。
 - 教員が運営する教室、サークル、会合等への勧誘はいたしません。
 - 講座の学生の大部分または一部を対象に新しいサークル活動をする行為をいたしません。
- 6 公序良俗に反する行為はいたしません。

市民大学「平成嚶鳴館」学長

年 月 日

この書類に記名した日にち

住 所 東海市名和町南ノ山10-44

氏 名 東 海 桜 子

教員となるあなたの住所と名前

市民大学「平成嚶鳴館」講座計画表

年 月 日

教員氏名	東 海 桜 子	
講 座 名	東海市の偉人たち ～郷土の偉人に学ぶ～	
回	講 座 内 容（具体的にお書きください。）	※備考
1	細井平洲先生に学ぶ① 嚶鳴館遺稿をわかりやすい書き下ろし文にし、その教えを学びます。	
2	細井平洲先生に学ぶ② 嚶鳴館遺稿をわかりやすい書き下ろし文にし、その教えを学びます。	
3	細井平洲先生に学ぶ② 嚶鳴館遺稿に登場する料理を再現し、当時の食文化について学びます。	
4	良忍上人に学ぶ① 良忍上人の足跡をたどり、良忍上人の教えを学びます。	
5	良忍上人に学ぶ② 良忍上人の足跡をたどり、良忍上人の教えから現代に生きる知恵を学びます。	
6		
7		
8		
9		
10		
備 考		

「講座内容は？」の問い合わせの回答に使用しますので、内容がわかるようにお書きください。

- 太線の中だけご記入ください。
- 5回コースの講座は、5回までご記入ください。